



タイトル:夏の特別展「スタンバイ！防災！ #もしものときのわたしたち」

会 期:2023年7月15日(土)～8月27日(日) ※会期中休館日なし

開場時間9:00～17:00

場 所:千葉市科学館 7階 企画展示室

料 金:大人 800円、高校生 450円、小・中学生 250円

主 催:千葉市科学館

協 力:株式会社IKUSA、国立科学博物館、田中電気株式会社、
千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター fuRo、千葉市消防局、
千葉市総務局危機管理部防災対策課、DIY防災、東京ガスネットワーク株式会社千葉支社、
東名通信工業株式会社、Dr.ナダレンジャー、NPO法人日本トイレ研究所、
東日本電信電話株式会社 千葉事業部、株式会社良品計画(50音順)

■概要

2023年は、関東大震災からちょうど100年です。

毎年のように発生している地震や台風は、どうやって起こるのでしょうか？

また、私たちは普段からどんなことに備え、いざ災害が起きたときにどう行動すれば良いのでしょうか？

本特別展では、自然災害について正しい知識を得て、普段から何に気をつけるべきか「**知って、備える**」ための機会となることを目指しています。主に地震・台風の発生するメカニズムや、どのような危険があるかを体験展示や解説パネルを通して学び、いざというときに冷静に行動するため、個人や家族で「**自分ならどうするか？**」を一緒に考えましょう。

■展示構成

1. 災害を「しる」
自然災害の種類や発生メカニズム、起こり得る被害・危険性について、解説パネル等を中心に紹介
2. 災害を「みる」
災害発生時にどのような事が起こると想定されるのか、VR映像やハンズオン展示を中心に疑似体験
3. 災害に「そなえる」
自助・共助・公助の観点より、災害に備えた取り組みを紹介し、来場者自身ならどうするかを共有
4. ワークショップ、その他
謎解きや防災スリッパ作りなどの体験の他、関連イベントを多数予定

■プレイベント

タイトル:迫るキケンを疑似体験！～災害体験車がやってくる～

会 期:2023年7月8日(土) 13:00～16:00

場 所:きぼーる屋外特設会場

料 金:無料

協 力:公益財団法人 千葉市防災普及公社、国土交通省 関東地方整備局 関東技術事務所

夏の特別展の開催を前に、防災普及車(起震車)、降雨体験車、自然災害体験車の3台の体験車が集合します。
地震、豪雨、土石流を疑似体験することで、災害発生時どのような状況が起こり得るのかを知り、自分事として考えるきっかけにしましょう。

問い合わせ先

千葉市科学館 総務課 TEL: 043-308-0511(代表) Mail: press@kagakukanQ.com